

0・1・2歳児の初めてのお話えほん

ひかりのくに

ピチパオ

あそびのえほん

# 『でておいで』

テーマ：卵

5領域  
との  
関わり

人 言

## 指導計画案例

- 保育者と一緒に絵本に呼びかけることを楽しむ。

ねらい

活動内容

環境や援助

からもご活用ください。



ひょうし

卵に注目して想像を膨らませる。

ひよこが  
うまれた！

たくさん卵が  
あるね。

こっちの  
卵は  
なんだろう？



わたしの たまご  
こころう たまご  
あかちゃん あかちゃん  
でておいで



## ねらい

ことばのやりとりに  
親しむ

## 活動内容

- ・絵本に出てくる言葉のやりとりに親しむ

どんな赤ちゃんかな？



## 環境や援助

- \*お母さんが卵に呼びかける場面と、赤ちゃんが生まれてくる場面  
が交互に出てくるので、「でておいで」は優しい声でゆっくりと、  
「ぽん！」は元気よく楽しそうに読み、気持ちを表現する。
- \*卵を指差しながら、「どんな赤ちゃんかな？」と期待を持たせて  
タイミングよくページをめくる。

## ねらい

言葉の響きを楽しむ



## 活動内容

- ・言葉のリズムや響きに関心を持つ

がお がお がお



## 環境や援助

- \* 「ぴよぴよ」は高い声、「ひょっこり」はのんびりした声など、動物によって読み方を変えるなど工夫する。
- \* 怪獣の赤ちゃんが出てくる場面では、「がおがおがお」を怪獣になったつもりで元気よく読む。



読んだ後は…

ねらい

呼びかけを楽しむ

活動内容

- ・絵本に参加して楽しむ



環境や援助

- \* 「でておいで」と、卵にむかって子どもと一緒に呼びかけてみる。
- \* 言葉が出てこない子どもには、絵本の卵をノックするようにして見せ、まねをして絵本に触れて呼びかけられるようにする。
- \* 呼びかけに応えるように絵本を揺らして臨場感を出す。